

お客様各位

2026年4月1日



【続報・重要】中東情勢に伴う塗料製品への影響について（第2報）

拝啓 貴社ますますのご盛栄のこととお喜び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

先般ご案内いたしました中東情勢の影響につきまして、その後の状況がさらに深刻化しておりますため、重要な続報としてご連絡申し上げます。
現在、原油・ナフサ価格の高騰に加え、溶剤・樹脂原料の供給が極めて不安定な状況となっており、塗料・シンナー業界全体においてこれまでにないレベルで影響が拡大しております。
特に以下の点につきまして、現実的なリスクとして顕在化しております。

- ・大幅な価格改定（目安：40～120%）が実施される見通し
- ・塗料メーカーにおいて、原材料メーカーからの納入時期が未定
- ・仮に納入された場合でも価格未確定であり、実質的に原材料メーカー提示価格に依存せざるを得ない状況
- ・各塗料メーカーの在庫がほぼ枯渇状態
- ・一部メーカーにおいて受注停止および出荷停止がすでに発生
- ・今後、製品廃止や代替製品への切り替え要請の可能性

これらの状況から、従来の価格体系および供給体制の維持は極めて困難であり、価格改定および供給制限は不可避の局面に入っております。加えて、今後の需給バランス次第では、さらなる制限強化や対象製品の拡大も懸念されます。

弊社といたしましても、あらゆる手段を講じて供給確保に努めておりますが、メーカー側の供給状況に大きく依存せざるを得ず、従来通りの安定供給をお約束できない状況となっております。
つきましては誠に恐縮ではございますが、必要数量の可能な限り早期のご発注、在庫の積み増しおよび使用計画の見直し、代替製品への切り替え検討を強くご検討いただきますようお願い申し上げます。

今後も状況は日々変化しており、追加のご案内や緊急の対応をお願いする可能性がございます。新たな情報が入り次第、速やかにご連絡申し上げます。

本件は極めて重要かつ緊急性の高い内容となっております。何卒事情をご賢察のうえ、早急なご対応とご理解を賜りますようお願い申し上げます。

敬具